

刊行にあたって



昭和12年に、人口約4万3千人で誕生した船橋市は、令和2年3月に人口64万人を超え、政令指定都市を除くと一番人口規模の大きな都市へと成長しています。これは、多くの市民の皆様が長年にわたり、まちづくりにご尽力いただいた賜であり、心から感謝申し上げます。

去年は、新型コロナウイルス感染症が世界規模で蔓延し、本市では令和2年2月に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置しました。船橋市医師会をはじめとする関係団体等と連携しながら、市民の生命と社会を守るために市独自の支援策を実施しながら対応しています。

今後、少子・高齢化社会の進展による社会の変化が見込まれ、新たな時代に向けてさまざまな課題を克服しなければならない状況にありますが、市では「健康寿命日本一」という目標に向けた取り組みを一層充実させるとともに、福祉や子育て支援など幅広い分野で市民の皆様が暮らしやすく魅力あるまちとするための施策を着実に進めてまいります。

この冊子は、市が行っている保健・医療・福祉の施策の状況を取りまとめたものです。多くの皆様に活用されますことを願うとともに、市民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和3年2月

船橋市長 **松戸 徹**